

### アジャスト

# 「Smart Navigator Next」提供開始

## 要望にあわせコード付与機能に特化

生損保会社に向けた医療情報分析や支払業務サポートソフトの開発を手掛ける㈱アジャスト(東京都渋谷区、横溝宏昌社長)は、診断書による支払業務効率化サービス「Smart Navigator Next」の本格展開を10月から開始した。顧客から多く寄せられていた要望をもとに開発したもので、診断書等の手術名、傷病名、医薬品名の自動コード化を実現。すでに2社の生保会社で導入が決まっており、導入を検討する保険会社(生損保)も増えている。

術情報(Kコードなど)を抽出できる。

「Smart Navigator Next」は、「Smart Navigator」の持つコード付与機能に特化したシステムで、保険査定業務で取り扱われる保険契約者から提出された診断書や請求書その他医療機関発行書類に記載されている「傷病名」「手術名」「医薬品名」がコード付与の対象となる。

アジャストが提供している「Smart Navigator」は、診療明細書の画像データから抽出されたテキスト情報に対し、「コード付与」や「傷病名導出」を行い、保険金の支払い可否判定に必要な傷病名情報(ICD10など)、手術情報(Kコードなど)を抽出できる。

保険会社が増えており、書類の電子化の動きが進んでいる。一方で、保険会社からは「AIOCRでテキスト化を実現しても、日本語のテキストデータのままで活用幅が広がらない」との声も届いているという。

こうした声を受けて同社では、診断書を中心に、給付金請求書や新契約時の申請書・申告書に記載の手術内容(手術名)、診療行為の内容、医薬品の名称、傷病名などに対して正確にコード付与するシステムを開発し、今回の提供に至った。

具体的には、同システムが、各書類の画像データから抽出された対象項目のテキスト情報を受け取ると、テキスト内容を判断して、自動的に公的なマスタコードと、査定

業務に必要な分類コード(手術Kコード、ICD10コードなど)を付与する。オプションで、コード付与された手術、医薬品に関する適応病名(ICD10コードを含む)を付与することも可能だ。

「Smart Navigator Next」には、「Smart Navigator」に搭載されている診療明細書の「表記ユレ」(注)を高精度で補正する同社独自の技術をベースとして、診断書等の書類特性や、傷病名の表現特性に合わせて表記ユレパターンを拡張したバージョンアップ版のコード付与エンジンが搭載されている。

アジャストでは「診療明細書はほとんどの医療機関ではシステムで作成

されるため、表記ユレはある程度パターン化されているが、診断書は、まだまだ手書きのものが多く、地域によって呼び名の違う病名も多数あり、表記のユレの幅が大きく、「Smart Navigator」のコード付与エンジンには、コンピュータログックがテキスト内容を分析し、より正しいコードを付与することが可能であり、別名称を事前に登録して置き換える「読替え方式」と比較すると、柔軟性が高く、コード付与率も高くなる。例えば、複数の傷病名がまとめて記載されている場合でも、自動的に傷病名を切り出し、一つ一つに正確なコードを付与することが可能だ」と話す。

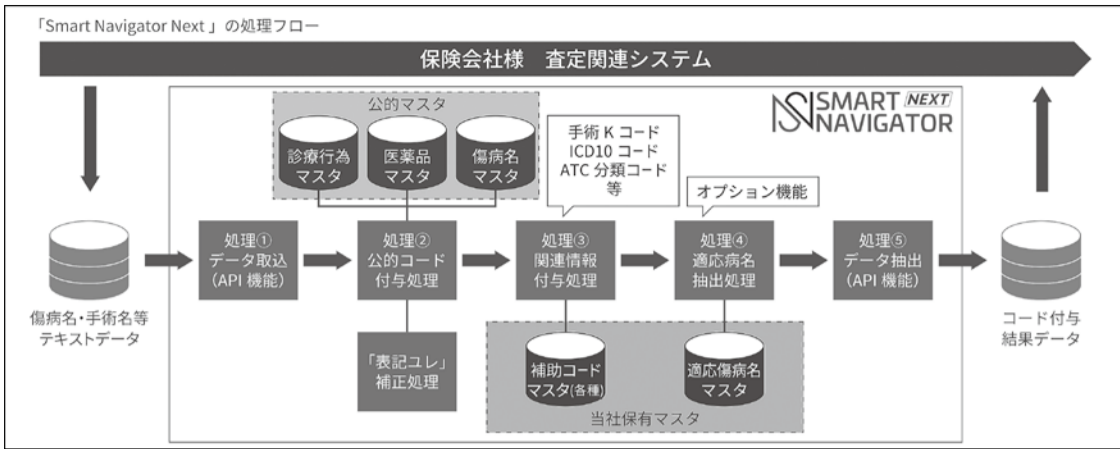
同社では、「今後は、診療明細書にはすでに提

供している「Smart Navigator」を、診断書には「Smart Navigator Next」を、イン

プットデータの種類の保険会社の用途に合わせて両方のサービスを展開していく。認知の拡大や利用の促進を図るとともに、保険会社の査定の効率化に一層貢献していきたい」との考えを示している。

(注) 各書類上に手術や医薬品等の名称が、公的なマスタデータ上の正式名称と異なる表現で記載されていること。「表記ユレ」には、標準名称に対する別名表現(医療上の方言を含む)や、書類記載時の便宜上による省略表現など、多種多様なパターンがある。

供している「Smart Navigator」を、診断書には「Smart Navigator Next」を、イン



「Smart Navigator Next」仕組み図

## 医療相談

客観的で信頼性の高い医療情報で「困った」をサポート  
各専門分野の顧問医の見解に基づいたレポートサービスが強い  
医療相談、医療翻訳、社内教育支援など、医学的判断が必要な時はご相談ください

**医療相談(レポートサービス)**

- ▶ 生命保険会社向け  
約款・特約との該当可否、死亡時の意思決定能力の有無、治療期間の妥当性について、診断書、診療録などを分析し、専門医の見解をレポートします。
- ▶ 損害保険会社向け  
事故(受傷)と傷病の因果関係、後遺障害の程度について、専門医の見解をレポートします。  
調査ポイント、取り付け必要書類の助言も可能です。

**訴訟相談**

- ▶ 訴訟相談  
争点整理や主張の正当性について確認が必要な際、裁判所提出用医学鑑定書作成を視野に対応します。
- ▶ 医学鑑定書  
主張書面、証拠書類を精査し、傷病・疾病の解説から事故との因果関係や素因の影響について、各領域の専門医が鑑定し裁判所への提出用の意見書を作成します。

**翻訳サービス**

- ▶ カルテ翻訳  
診療録に記載された英文用語、略語、検査所見などの訳語を朱書きします。データ(PDF)への入力も可能です。
- ▶ 海外翻訳  
医学鑑定書に添付する文献の翻訳、エビデンスとなる文献を検索しご提供します。  
海外で発行された診断書・明細書の翻訳も対応します。  
(対応言語については、お問い合わせください)

# 40<sup>th</sup>

Adjust

ANNIVERSARY

おかげさまで創業40周年

アジャスト 医療相談 🔍 検索

Adjust株式会社 アジャスト

03-5447-7007

med@adjust-net.co.jp (医療情報課)

https://www.adjust-net.co.jp/